

自傷・自殺未遂患者さんの診療情報を用いた研究に関するお知らせ

帝京大学医学部附属病院では、以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連する研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2026 年 9 月 10 日 ~ 2031 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

自傷・自殺未遂レジストリ(JA-RSA)への症例登録および登録データを用いた臨床研究

〔研究目的〕

自傷・自殺未遂で受診した患者さんの診療情報を JA-RSA(自傷・自殺未遂レジストリ)に登録し、登録データを用いて、患者さんの背景(年齢・性別・国籍・就労状況など)、企図手段、受診状況、精神科による診療、支援機関との連携、転帰などの関連を明らかにすることを目的とします。

〔研究意義〕

本研究により、自傷・自殺未遂患者さんの特徴や診療・支援上の課題を把握し、救急医療、精神科医療、地域の支援機関の連携改善や、より適切な支援体制の検討に役立つことが期待されます。

〔対象・研究方法〕

研究機関の長の実施許可後から研究終了日までに、帝京大学医学部附属病院において自傷または自殺未遂により救急外来・救命救急センターを受診し、JA-RSA の登録対象となる患者さん、および JA-RSA から提供される、個人を特定できないよう加工された登録データに含まれる患者さんを対象とします。

通常診療で得られた年齢、性別、受診年月、自傷・自殺未遂の手段や場所、希死念慮の有無、来院時の身体所見、既往歴、治療内容、精神科介入、支援機関への連携、入院の有無、転帰などを利用します。記述統計や、これらの項目について群間比較を行い、必要に応じて多変量解析を用いて、患者背景や来院時の状態等の交絡因子を調整した関連性の検討を行います。解析には、データの種類や解析目的に応じた適切な統計学的手法を用います。本研究のために新たな検査、治療、来院をお願いすることはありません。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター

〔個人情報の取り扱い〕

氏名、住所など、直接個人を特定できる情報は JA-RSA には登録しません。研究で扱う情報は個人が特定されないよう加工して管理し、収集されたデータは研究責任者および研究分担者のみが使用します。データはパスワード管理された本学内の端末・記憶媒体で厳重に保管します。研究成果を学会や論文で公表することがありますが、個人が特定される形で公表することはありません。

対象となる患者さんで、ご自身の診療情報の研究への利用を希望されない場合や、研究について詳しい説明を希望される場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出により不利益を受けることはありません。可能な範囲で情報を登録・解析対象から除外します。ただし、既に個人を特定できない状態で統計処理されたデータについては、除外できない場合があります。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名 角山泰一郎 職名 病院教授

所属: 帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター

住所: 〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-1211(代表) E-mail: tsunoyama.taichirou.cr@teikyo-u.ac.jp